

## M-1 御在所岳 中道裏道(1212m)

【山行日】2021年4月18日(日)

【CL】3325 【SL】3333

【参加者】2641 2962 3209 3333 3336 3343 3598 3605 3606 3678 3685 3707 3718 3725

【コース】御在所 RW バス停 8:50…10:05 おばれ岩…10:30 地蔵岩…10:40 キレット…11:45  
朝陽台 12:50…13:05 国見峠…14:20 藤内小屋…15:25 御在所 RW バス停

御在所の鉄板コース中道裏道、なんと参加者 6 人が未踏。初見同士も多く、中道の魅力を体感できる巨岩、奇石や展望所を休憩箇所としたプランに加え、急遽、会員同士の距離がグッと縮まる共同食を準備。晴れ



予報が悪転し、晴れ、曇り、ひょう、あられ、強風、霧、雨と悪戯な天気フルコースまで味わった。おばれ岩では順番に割れた巨岩の隙間に入り岩を負んぶし、5 合目展望所では岩に腰掛け上空からの景色を楽しんだ。地蔵岩では予想通り驚きを隠せない表情で意見が飛び交った。キレットが現れると初御在所組は少しだけ緊張した様子、降りた途端の満足気な表情は自分の初キレットを思い出した。もしか



か広場では霧とあられで天気急変化に心配になったが『わ～幻想的!』『きれい～』と予想外に感嘆の声があがった。

午後からは雨予報、国見峠でゆっくり昼休憩の計画だったが、慌てて屋根のある場所を探す。メニューは元祖名古屋飯のきしめん。後付けだが、細く長く山遊びができることを願うゲン担ぎのヤマメシとなった。買出し係を新入会員 3 名に依頼、全員が 500ml の湯を持参し、CL と SL で「宮きしめん」と同じ具を準備。当日は新旧男性陣が慣れない手つきで一所懸命に調理してくれ山男のマメさを実感した。15 名の共同食は流れ作業で、きしめんには蒲鉾、きつね、きざみねぎ、花かつおをトッピングした食器を手に待つ列ができ、まるで給食や石原軍団の炊き出しごっこのようだった。また雨で予想外に寒かったが、きしめんカラダが温まりパワーになった。

下山は裏道、兎の耳下を渡渉したところで長めの休憩をとり、トップロープで登攀中のクライマーをしばし見学。藤内小屋を過ぎたところで雨が強まり、遂にカッパの出番となった。予定より 1 時間も早く全員無事に下山できたことに感謝。



帰宅後、ザックから忘れさられたトッピングの茹でほうれん草を発見するオチ付き。完璧な山行にはほど遠いが、中道と天気のバリエーションを楽しめ、記憶に残る山行となった。下見をご一緒してくださった方々、心強かった SL、そして未熟な CL の山行に参加して下さった皆様に感謝します。(3325)